

学校自慢

=富士南中学校=

クラスごとに歌と旗づくり

緑に囲まれた広い校庭に、今朝も学級の歌が流れてきます。私たちの南中では去年から始めた学級の歌、学級の旗作りが自慢です。みんなで詩を書き、メロディーをつけていくうちに、「こんなクラスにしたいなあー」「こんなクラスだったらすばらしいのに」という1つの願いがクラス皆さんの中に広がってきました。友の曲を聞き、自分の曲を発表し、討論するみんなの姿に、日ごろいくら叫んでもできなかつた協力というものを見たような気がしました。学級の旗もまた、生徒の作品です。運動会には、生徒自身の手で描かれた旗が、高く澄んだ秋空にひるがえりました。

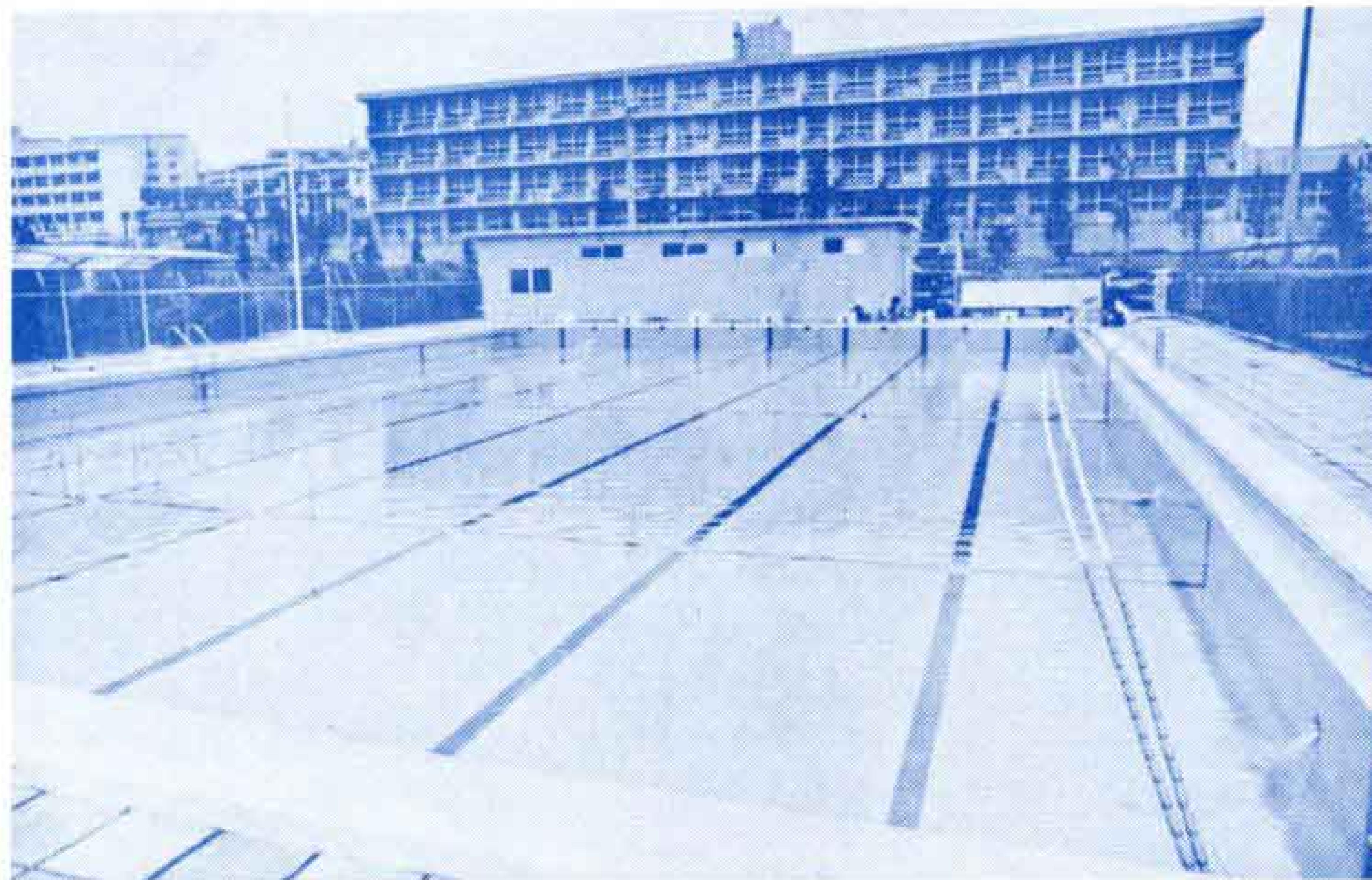
こうして造られた学級の歌と旗のため

発表会も催され、今では一冊の本となつて私たちの手もとにあります。

学級の歌、旗
とならぶ、南中のもう一つの自慢は、雨の日も風の日も休むことなく、学校の整美につくしてくださつている用務員のおじさんです。我が校の前庭にある美しい芝は、おじさんの汗と心によつて作られた

ものです。

今年創立12年他校と比べたらチョツビリスタートの遅くれた南中ですが、足並をそろえてがんばっています。しつかりした土台なくしては、どんなりつばな城も築けません。学校の基礎となる学級という石を、確実にひとつひとつ積み上げているところです。



広見小にプールが完成

楽しい夏休みになつたけど、みんな元気に遊んだり勉強しているかなー。プールや海で泳いでいる子は、まつ黒にやけているね。だけどあまり遊んでばかりいると、宿題がたまつて夏休みの終りにたいへんだよ。

こんど広見小学校にプールができたけどみんな知ってるかな。これで市内の小学校には全部あるんだ。プール開きは8月5日だつたけど、おおきさは、タテ25㍍、ヨコ15㍍で7コースができたよ。

いっぱいです。

ひとつ残念なことは、運動場が少しせまいことです。運動するのにもうすこし広くないと、つごうが悪いことがたびたびあります。

ときどきよその学校の先生が来ますがからならず「人数は少ないけれど、縁にかかるといい所だ。」と言われます。そのことばを聞くたびに、わたしは住んでいる町、通学している学校をたいへんほこりに感じます。

わたしたちのまち



吉永第2小学校

6年

佐藤千鶴



桑崎に生れたわたしは、とてもしあわせです。青々とした緑につつまれ、空気

も澄みきつている。学校を病氣でやすんだこともなく、ほんとうに安心してくらせる土地です。

わたしが通学しているのは吉永第2小学校、勉強しているときも、非常に静かで、小鳥の声がいつも聞こえます。町の方の学校は、いつも自動車の音ばかりでとてもうるさく、また、あつくて勉強もおちついでできないと思います。わたしたちの学校は、いつもほんとうにすずしくて勉強をするのに最適なところです。水もすみきつて、きれいなおいしい水で